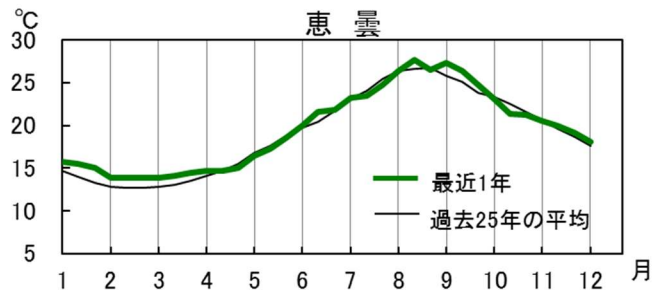
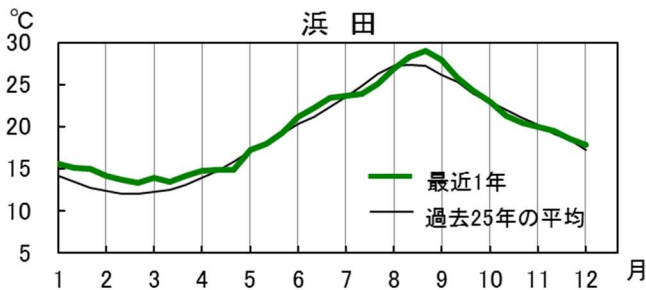




## 《11月の海況》



11月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	平年並み	19.4℃	+0.1℃	平年並み	19.8℃	+0.2℃
中旬	平年並み			平年並み		
下旬	平年並み			やや高め		



## 《11月の漁況》

## 【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サワラ類、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は8.3トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは67トンで平年の4割、サワラは39トンで平年の2.7倍、サバ類は18トンで平年の1割でした。隠岐地区ではサバ類、ブリ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は29.2トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は1,851トンで平年の2.5倍、ブリは690トンで平年の4割、マアジは317トンで平年の3割でした。

## 【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ（全体の100%）主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は24.5kgで平年を下回りました。西郷地区（属人5トン以上）ではスルメイカ（全体の100%）主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は1.5kgで平年を下回りました。

## 【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではマダラ、ヤリイカ、ソウハチ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は18.7トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マダラは平年の4.3倍、ヤリイカは平年の5.6倍、ソウハチは平年の1.0倍でした。その他、イボダイは平年の2.7倍、マアジおよびマトウダイは平年の1.6倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.2倍と好調でしたが、ムシガレイは平年の8割、アンコウは平年の9割、キダイは平年の6割の水揚げに留まりました。

## 【小型底びき網漁業】

大田地区（和江・久手）ではアンコウ、ソウハチ、ヤリイカ主体の漁況で、総漁獲量は392トンでした。1統1航海当りの漁獲量は1,043kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、アンコウは平年の2.1倍、ソウハチは平年の9割、ヤリイカは平年の1.2倍でした。その他、アナゴ・ハモ類およびムシガレイは平年の9割、アカムツおよびスルメイカは平年の8割、ニギスは平年の6割、マダラおよびキダイは平年の5割の水揚げでした。

## 【定置網漁業】

出雲地区ではサバ類、サワラ類主体の漁況で、1統当りの漁獲量は19.5トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の3割、サワラ類は5割でした。石見地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は18.8トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の4割、マアジは9割でした。隠岐地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統当りの漁獲量は10.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは平年の1.3倍、サバ類は1.2倍でした。

## 【釣・縄】

出雲地区ではサワラ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は20.5kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サワラ類は平年の4割でした。石見地区ではヒラマサ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は17.7kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ヒラマサは平年の8割でした。隠岐地区ではクロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は21.8kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、クロマグロは平年並みでした。

## 【令和2年11月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サワラ類、サバ類	159トン	44%	39%	8.3トン	42%	42%	▲
	隠岐	サバ類、ブリ、マアジ	3,033トン	179%	59%	29.2トン	124%	62%	▲
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	1.6トン	2613%	8%	24.5kg	245%	32%	▲
	西郷	スルメイカ	18.0kg	—	1%	1.5kg	—	5%	▲
沖合 底びき網	浜田	マダラ、ヤリイカ、ソウハチ	319トン	105%	110%	18.7トン	99%	113%	◎
小型 底びき網	大田	アンコウ、ソウハチ、ヤリイカ	392トン	96%	89%	1,043kg	111%	122%	◎
定置網 (大型)	出雲	サバ類、サワラ類	254トン	52%	57%	19.5トン	52%	55%	▲
	石見	サバ類、マアジ	75トン	100%	60%	18.8トン	75%	58%	▲
	隠岐	マアジ、サバ類	31トン	77%	47%	10.4トン	77%	45%	▲
釣り・縄	出雲	サワラ類	19.7トン	52%	40%	20.5kg	64%	65%	▲
	石見	ヒラマサ	24.5トン	60%	56%	17.7kg	70%	76%	▲
	隠岐	クロマグロ	18.2トン	79%	71%	21.8kg	96%	94%	▲

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

※ 大型定置網漁業のCPUEは1統当り漁獲量です。

- ※ 水温の評価「はなはだ○○」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ  
「かなり○○」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ  
「やや○○」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ  
「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ